

2016年5月12日

各 位

SBSホールディングス株式会社

管理・監督職向けハラスメント研修を開催しました —より働きやすい職場環境の実現にパワハラ防止ポスターも掲示—

SBSグループは、より働きやすい職場環境を実現するため5月11日、グループ各社の管理・監督職者を対象にしたハラスメント研修を本社で開催しました。また、従業員を啓発するためにパワハラ防止ポスターを全事業所に掲示しましたのでお知らせいたします。



SBSグループは、信頼される企業として健全な職場環境を維持するため、コンプライアンスマニュアルをはじめとする様々なツールや研修を通じて、全従業員にコンプライアンスの理解と意識浸透に取り組んでおります。

ハラスメント研修は、従来から階層別研修などに組み込まれていましたが、今回は単独で開催しました。研修にはグループ各社から管理・監督職者42名が参加。パワハラやセクハラの具体的な事例をもとに実践的な対処法を考え、受講者同士の意見交換で理解を深めました。

一方、従業員に向けた啓発活動としてパワハラ防止ポスターを制作、今月より掲示を開始しました。「STOP!パワハラ」を合言葉に、典型的なパワハラシーンをマンガで表現し、誰もがハラスメントの当事者になり得ることへの気付きを促します。

【ハラスメント研修 開催概要】		【パワハラ防止ポスター】
■ 開催日時	5月11日(水)午後1時～午後5時	
■ 場所	SBSグループ本社会議室(オリナスター/錦糸町)	
■ 講師	株式会社プロネクサス 委嘱講師 鈴木瑞穂氏	
 真剣に取り組む受講者の様子		■ 内容 1)ハラスメントについての基本的理解 2)ハラスメントと指導の境界線についての判断力養成 3)ハラスメントにならない実践的指導法 4)グループ意見交換、発表など
		 お互いの信頼と思いやりで生き生きと働ける職場を! STOP! パワハラ いじめ 罵倒 無視 土下座 たたく 嫌がらせ 上振り 立たせる パワハラを受けた、見かけた時は迷わず、悩まず 職場の上司またはグループ相談・通報窓口に相談 SBSグループ For Your Dreams. SBSグループ コンプライアンス会議

※「ハラスメント」とは、教育、研究及び学習並びに就労に関連して、行為者の意図にかかわらず、相手方に不利益や損害を与え、若しくは個人の尊厳又は人格を侵害する行為です。

SBSグループは、従業員一人ひとりがハラスメントを正しく理解し、自分たちの職場を見つめ直すことで、より働きやすい職場環境作りを目指します。今後も様々な啓発活動や研修に取り組み、信頼される企業としてステークホルダーの皆様の期待に応えてまいります。

以 上

■ご参考

< S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：39億円（2015年12月末現在）

売上高：1,579億円（2015年12月末現在、連結）

従業員数：14,191名（うち正社員5,555名、2015年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社17社（2016年3月31日現在）

S B S ロジコム株	総合物流、3PL
S B S フレイトサービス株	一般物流、3PL、路線事業
日本レコードセンター株	一般物流、3PL
S B S トランスポート株	一般物流、3PL
主要 S B S グローバルネットワーク株	国際物流
企業 S B S フレック株	食品物流、3PL
と S B S フレックネット株	食品物流
主 S B S ゼンツウ株	食品物流、個人宅配
な S B S 即配サポート株	即日配送、廃棄物処理
事 S B S Logistics Singapore Pte. Ltd.	アジア地域統括、国際物流
業 S B S アセットマネジメント株	物流施設の開発・運営・賃貸
S B S スタッフ株	人材派遣、職業紹介
S B S ファイナンス株	リース、保険、共同購買
マーケティングパートナー株	マーケティング、通販事業

URL：日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

I R ・ 広報部 南 輝子

TEL : 03-3829-2240 / e-mail : contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。